

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp



写真提供：江尻育弘（社会保険労務士江尻事務所）

飛行日誌

十月は本土では収穫の秋と言う事になりますが、我が糸満市真壁においても十月から翌年の五月頃よりレタス収穫を行います。

さて、作物を作る事の楽しみは、収穫の喜びだと思えます。その喜びを得るために私たちは、畑の土を寝かし（作物を作らず畑を休ませる）、六月にソルゴー（緑肥）をまき、八月にソルゴーを倒し、トラクターで耕し肥料にする、更に牛フンなども入れ、畑の土を作ります。

土の準備ができたなら、農業用マルチフィルム（高密度ポリエチレン）で雑草の生育を抑える事と畑の水分保持や雨天時の土の跳ね返りを防ぎ病害発生を抑制し、マルチ内の肥料流出を防止します。土作りと同時に八月は種まき（ポット植え）。発芽の適温は18度〜23度なので気温を常に把握しながら水やりをします。九月には、植え付け（マルチフィルムに穴を開け植えつける）。小さな苗を手作業で植え、台風や干ばつとは戦わず、自然と上手く付き合いますが三ヶ月かけ十月に収穫（収穫時はレタスを太陽に当てないよう）に手早く収穫、レタスがなえてしまうため、暑さ、寒さ、雨、強風などに対し、作物は待つてはくれず、時期を逃すと商品になりません、多くの時間と手間をかけ、すべてのレタスに「大きく美味しく育て」と思いを込めてレタスを作る。しかし、気候が合えば豊作、天候が悪ければ不作、努力が全て報われる事もなく畑仕事は続きます。

早朝の収穫、朝露、さわやかな風、達成感、作業中は悩みを忘れ、身体を動かした後の喜び、仕事の後のシャワー、妻の手料理、とれたての作物を食する、畑の作業展開を話し合い、レタスの価格、仕事が終わってのお酒、身体が動く事は楽しい、家族で過ごすことは嬉しい、農業の手伝いが出来る自分が嬉しい。

健康に生んでくれた亡き父母へ感謝、健康を保つ食事を作る妻に感謝、くだらない話を聞いてくれる息子、娘に感謝、犬のリキ！こてつに感謝、私を働かせて生活の糧を頂いている緑樹会へ感謝、御入居者の皆様及び御家族の皆様へ感謝、先輩・同僚・後輩職員へ感謝、浜川通六十歳、健康は有りがたい。（浜川通）



桑江朝千天神繩市長のあいさつ



琉球古楽の会による「王府おもろ」

職員や施設長で構成される緑樹苑琉球古楽の会による「王府おもろ」と「クエーナ」のあと、浜川統括施設長の挨拶により、会は幕を開けた。

来賓あいさつに立った桑江朝千夫市長は「今年は終戦70年目の節目の年。改めて平和について考える時、皆さん先輩たちの大変な苦労と頑張りがあったの今の沖縄だという事に心からの感謝いたします。これからも今まで以上に元気に過ごしていただきたいと思います」と激励した。



「かざやで風」では原田ヨシ子さんのご家族が演奏、祝歌は久場ヨシ子さんご家族

舞台では、ご家族による「かざやで風」や「加那よー」が披露され、参加者の目を楽しませた。



祝詞のあいさつをするかりゆしシニアクラブの仲宗根

また、かりゆしシニアクラブ（沖縄市老人クラブ連合会）の仲宗根清朝会長の「日本は世界で最も長寿の国。沖縄県が（全国の）長寿県一位の座を明け渡して久しい。しかし皆さんとお会いして沢山の元気をもらいました。かならず長寿県一位に返り咲き、世界一の長寿の島にしたいと思う」との言葉とともに乾杯が行われた。

会の終盤には、毎年緑樹会の敬老会に花を添えてくれる比嘉マチ子民謡研究所（比嘉マチ子さん他）が「めでたい節」などを演奏、恒例のカチャーシーで舞台を締めくくった。



高江洲昌善さん（米寿）と美子さん（生年祝）はご夫婦でお祝い



余興で会場を盛り上げた比嘉マチ子民謡研究所の音さん



あいさつする照喜名カマトさん

長者を代表し新百歳の照喜名カマトさんが「ご来場のみなさん、今日は本当にありがとう。これからも元気で長生きを目指します」と挨拶すると、会場から大きな拍手が送られた。（金城和郎）



余興で会場を盛り上げた比嘉マチ子民謡研究所の音さん



社会福祉法人緑樹会 新百歳祝 風車祝 米寿祝 生年祝

平成27年9月13日(日) NBCホール

新百歳祝

- 石川信子 石川市出身（ていんさぐぬ花）
- 宮里キヨ 大宜味村出身（緑樹苑）
- 照喜名カマト 久米島出身（デイサービス）

風車祝

- 糸数フミ 沖縄市出身（緑樹苑）
- 久場ヨシ子 沖縄市出身（緑樹苑）
- 座喜味トミ子 北中城村出身（緑樹苑）
- 照屋ヨシ 嘉手納町出身（緑樹苑）
- 比嘉憲信 読谷村出身（緑樹苑）
- 大田ハル 東村出身（デイサービス）

米寿祝

- 高江洲昌善 越来村出身（はいびすかす）
- 金城直子 東村出身（はいびすかす）
- 仲原ハル サイパン（ていんさぐぬ花）

生年祝

- 知念周子 那覇市出身（はいびすかす）
- 桑江米子 大阪出身（ていんさぐぬ花）
- 高江洲榮子 沖縄市出身（デイサービス）
- 福里ユキ子 宮古島出身（ていんさぐぬ花）
- 金城竹子 沖縄市出身（緑樹苑）



今年のテーマは「スマイル!!」

沖縄市国際交流協会と緑樹会職員は9月6日(日)、コザ運動公園陸上競技場で開催された県内最大のエイサーイベント『沖縄全島エイサーまつり』に出演した。今年第60回を数える記念の大会となり、最終日のこの日は県内各地の団体が伝統的なエイサーや創作エイサーなど勇壮な演舞を披露した。

指揮をとった顧立德氏いわく今年のテーマは『スマイル』まつり本番、地謡の三線演奏が始まると約70名ものメンバーが一斉に太鼓を打ち鳴らし、迫力ある演舞を披露した。最後の『唐船ドリー』でテンションも最高潮に達すると、自然と笑顔があふれ、楽しみながら演舞する様子が見られた。

また、まつり当日は本番出演に先立ち、緑樹苑で利用者にエイサーを披露した。利用者の中には涙する方もおり、会場は利用者の方々や出演メンバーの『スマイル』で溢れていた。

(砂川智規)



旧盆エイサー

8月27日(木)、旧盆の中日にあたるこの日は県内各地でエイサー太鼓が鳴り響く。緑樹会でも職員が、ケアハウスでいんさぐぬ花を皮切りに、ケアハウスはいびすかす、総合福祉センター緑樹苑の各施設をまわり、利用者の皆さんにエイサーを披露した。

各施設では、エイサーが始まると、職員27名が息の合った演舞を披露し、会場内を練り歩いた。利用者の皆さんは三線や太鼓に合わせて手拍子したり、「ヒヤサツサ!!」とフェーシの掛け声をいれたり、手踊りする方などエイサーを楽しんだ。

エイサー演舞終了後には、涙ぐんだ表情で両手を伸ばして握手をしたり「ありがとう」「良かったよ」と笑顔で職員らを労った。

(砂川智規)



介護老人福祉施設緑樹苑

夏まつり



「輪投げ」や「くじ引き」「スイカ割り」も!!

8月21日(金)、司会の又吉拓也介護員の挨拶と浜川通施設長の挨拶で、介護老人福祉施設緑樹苑の夏祭りがスタートしました。
夏祭りでは輪投げやくじ引きが行われ、『よくできました賞』としての景品のお菓子に利用者の皆さんもとても喜んでいました。佐和田ハルさんや宮里キヨさんは輪投げをととても楽しんだ様子でした。

夏と言えば「スイカ割り」という事で利用者の平良曠さん、新垣千代さんの2名と、田畑毅介護員にスイカ割りをしてもらいました。何回たいてもなかなか割れないスイカに苦戦しながらもスイカ割りを楽しんでいました。

おやつに用意したかき氷とぜんざいで、皆さん夏の暑さを吹き飛ばし、美味しく召し上がっていました。
最後には参加者全員のチャージャーで盛り上がりを見せた夏祭りとなりました。(嶺原盛史)

「あなたは大丈夫?」熱中症・夏バテ予防対策講座を開催

8月31日(月)、緑樹苑職員を対象に、中部徳洲会病院医師で緑樹苑産業医の垣花悠子先生による「熱中症・夏バテ予防対策」の講演が行われた。



講演では、熱中症と夏バテの違い、症状、その予防方法等がわかりやすく資料で説明され、また、職員からの質問にも丁寧に解説し、職員達は対策方法を学んだ。参加した職員からは定期的に開催してほしいとの要望もあり大好評の講座だった。(谷光江)



中部徳洲会病院医師 垣花悠子先生

シリーズ 職員エッセイ



緑樹苑デイサービスセンター 介護員 津嘉山星羅

私が緑樹苑に入社し、約半年が経ちました。介護の仕事は初めて就く職種だったので最初は不安でしたが、今では介護の仕事をして良かったと思います。

デイサービスでは與座所長をはじめ、面白い職員が沢山います。介護の現場が、こんなにも笑いと笑顔で溢れているとは思っていませんでした。
これからも、利用者の皆様の生きがい作りのお手伝いが出来るように頑張っていきたいです。

竹とんぼ



「ユカタ美人」

ユカタ美人が出迎え太鼓が響いた「ユカタナイト」。軽費老人ホーム解体後の広々とした駐車場で、秋の気配を感じる風も心地よく後援会ふれあいパーティが開催された。
顧立德副会長の乾杯で和やかにスタート。舞台では、金城美良乃ちゃん(学童、諸見小一年)が身体より大きな和太鼓をダイナミックに叩き、会場を湧かせた。焼き鳥にフランクフルト、かき氷等、祭りならではの食を、子ども達は水風船釣りやアイスクリームづくり(協力会員・宮城孝子さん)、暗くなる

後援会事務局だより

最後は全島エイサー祭りに出場した沖縄市国際交流協会と緑樹会職員によるエイサーが会場内を道ジュネー。全員でカチャーシーを踊り賑やかに幕を閉じた。多くの会員はじめ学童家族、国際交流協会会員、地域の皆さんが楽しく交流する場となった。今後も笑顔あふれる、地域に貢献できる後援会活動を展開していきたい。(幸喜穂乃)



顧副会長の乾杯



「エイサー道ジュネー」



「アイスクリーム作り」



「水風船釣り」



「金城美良乃ちゃんによる太鼓」

PHPかりゆし友の会定例会

全国PHP友の会副会長真子貞義氏による講演 「自己観照」「傾聴」「感謝」の重要性



全国PHP友の会 真子貞義副会長

PHPかりゆし友の会定例会を九月五日、全国PHP友の会・真子貞義副会長を招き開催した。冒頭、この八月に沖縄エリア本部長に選任された田中智枝子氏へ就任証が授与された。
真子副会長はPHPの理念や目指すこととして「とらわれえない心で学ぶ」、「交流(仲間づくり)」、「社会貢献」の三つの柱で講演した。「自己観照」客観的に自己を観察する、「傾聴」声なき声のメッセージを聞く、「思いやり」と感謝「小さなことでも今できることを行う習慣を身につける」の重要性を言及、自身にとってもそれらを再確認する場となった。その後、オードブルを囲んでの懇親会となり、和やかな雰囲気での定例会となった。今回の学びを今後の活動へ生かしていけるよう心新たにしたい。
PHPかりゆし友の会は、奇数月第二土曜日午後五時より緑樹会会議室で開催。興味ある方のご参加お待ちしております。(與古田哲雄)

PHP友の会連絡先：090-1945-0752 (田中)、080-1542-8543 (與古田)



10月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(木)		カラオケクラブ	入居者健康診断	ハンドマッサージ	
2(金)				手芸クラブ・手作りおやつ会	
3(土)	沖縄市福祉まつり	沖縄市福祉まつり	沖縄市福祉まつり	映写会・沖縄市福祉まつり	園外活動
4(日)	沖縄市福祉まつり	沖縄市福祉まつり	沖縄市福祉まつり		
5(月)	入居者健康診断	手芸クラブ			
6(火)		三線	ボウリング		
7(水)		ミニシアター	脳トレ		
8(木)	防災訓練	書道クラブ	防災訓練	防災訓練	
9(金)			ていんさくぬ花運動会	手芸クラブ・映写会	
10(土)			輪投げ		園外活動
11(日)			カラオケ		
12(月)	特養運動会		映写会	デイサービス運動会	学童休園日
13(火)		三板クラブ	ボウリング		
14(水)		防災訓練(消防立会い)	脳トレ	手作りおやつ	
15(木)		カラオケクラブ・美化活動	誕生会	映写会	
16(金)			ミニドライブ	手芸クラブ	
17(土)			輪投げ		園外活動
18(日)			カラオケ		
19(月)		お茶クラブ	映写会		
20(火)		手作りおやつ会・三線	ボウリング	苑内交流	デイサービス交流会
21(水)		はいびすかず運動会	脳トレ	映写会	
22(木)		散髪・書道クラブ	散髪		
23(金)	誕生会	ミニシアター	ミニドライブ	手芸クラブ・誕生会	
24(土)			輪投げ	映写会	園外活動
25(日)			カラオケ		
26(月)		ドライブ	映写会		
27(火)		三板クラブ	ボウリング		
28(水)	防災訓練	防災訓練	脳トレ	防災訓練	
29(木)		誕生会	お茶会		
30(金)			ミニドライブ・散髪	手芸クラブ	
31(土)			輪投げ		園外活動

感謝録

(平成二十七年八月一日〜八月三十一日)

〈物品の部〉

知念 麗子 様
大城 律也 様
町田 ルリ子 様
金城 清安 様

温かい御支援、御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。

編集後記

今年も緑樹会では敬老会、新百歳祝・風車祝・米寿祝・生年祝を開催しました。

式典では桑江朝千夫沖縄市長にご挨拶をいただきました。そのなかで「終戦から70年を迎える今年には、様々な場面で先輩方が歩んでこられた歴史をふりかえる機会があり、今日の私たちが豊かな生活を送れるのは、終戦の厳しい時代を懸命に生き抜いてこられた皆様のお蔭であり御労苦を重ねてこられた皆様に深く敬意を表します」との言葉がありました。

今回のお祝い対象者の方々が青少年や働き盛りの世代だった当時、いったいどれほどの苦勞や困難があったかを思うと、今の豊かな環境を改めて実感します。(砂川智規)

